

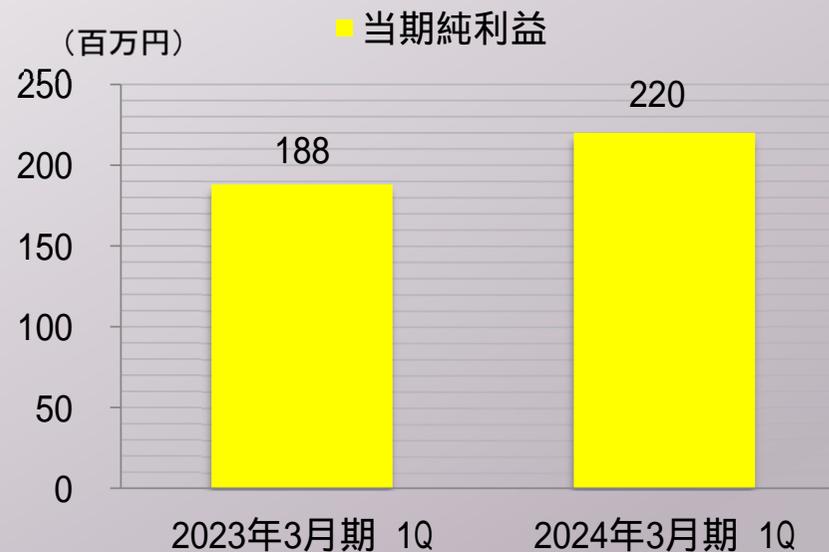
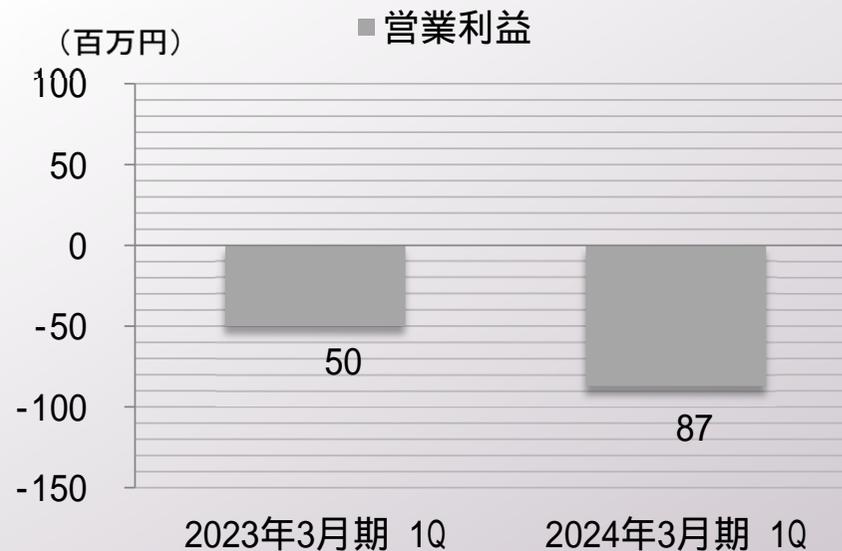
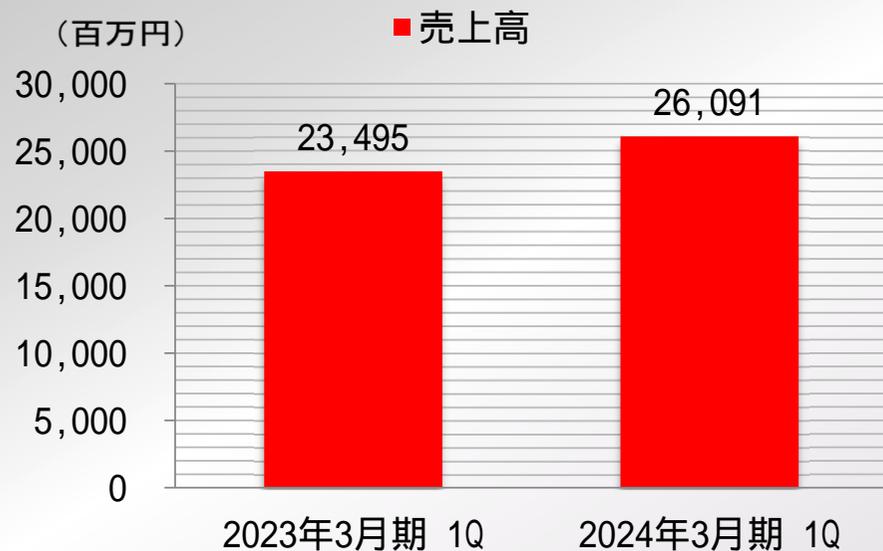
極東開発グループ

2024年3月期 第1四半期 決算説明資料



 **KYOKUTO**

2024年3月期第1四半期 連結決算



特装車事業

特装車事業

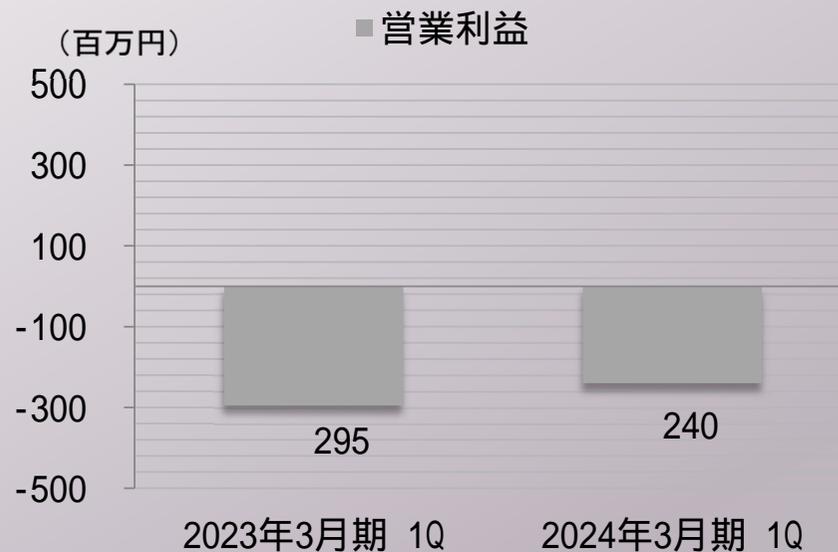
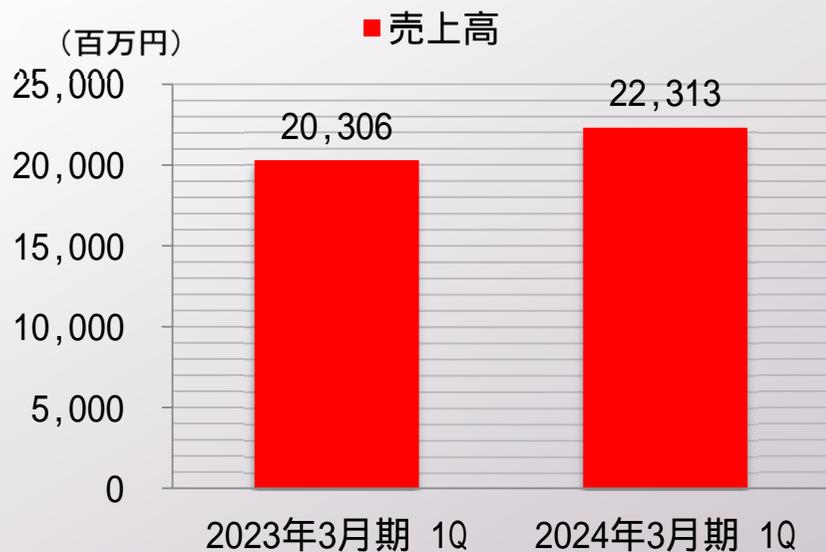


売上高

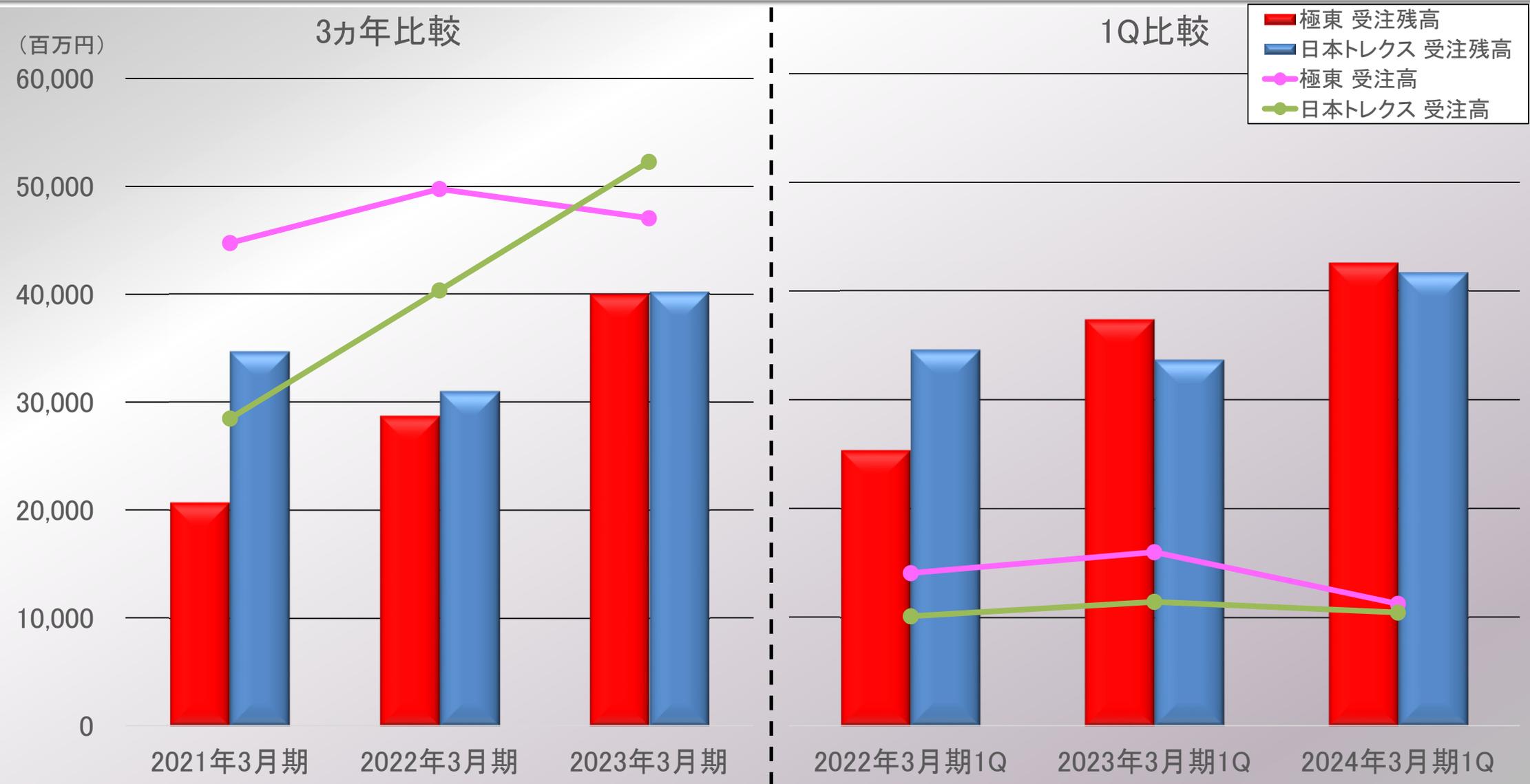
- ↑ 半導体不足等に伴う国内トラックシャシの供給制限から生産がやや改善
- ↑ 海外事業(インド、インドネシア)が好調

営業利益

- ↓ 原材料・エネルギー価格の高騰
- ↑ 製品の価格改定(値上げ)
- ↑ 海外売上の増加



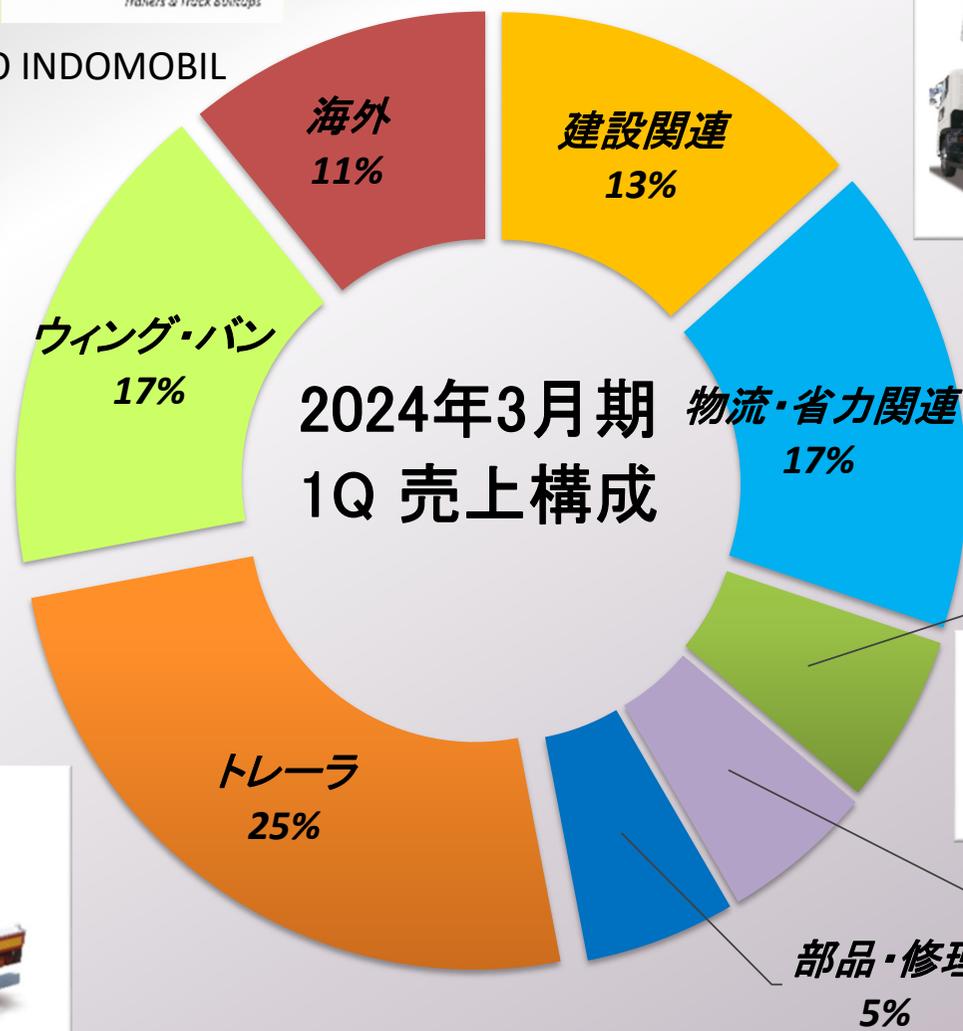
特装車事業 受注高と受注残高



特装車事業 売上構成



PT KYOKUTO INDOMOBIL



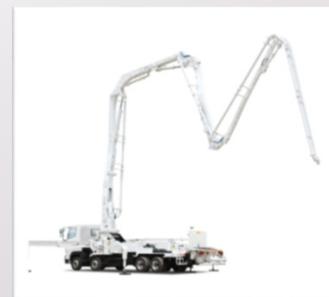
ウイング・バン
17%



トレーラ
25%



建設関連
13%



物流・省力関連
17%



環境・福祉・作業関連他
6%



シャシ・雑工事・その他
6%



部品・修理
5%

特装車事業 製品別売上高



売上高(百万円)
7,000

0 1,000 2,000 3,000 4,000 5,000 6,000

■ 2024年3月期 1Q
■ 2023年3月期 1Q



建設関連



物流・省力関連



環境・福祉
作業関連他



トレーラ



ウイング・バン



PT KYOKUTO INDOMOBIL

海外



部品・修理



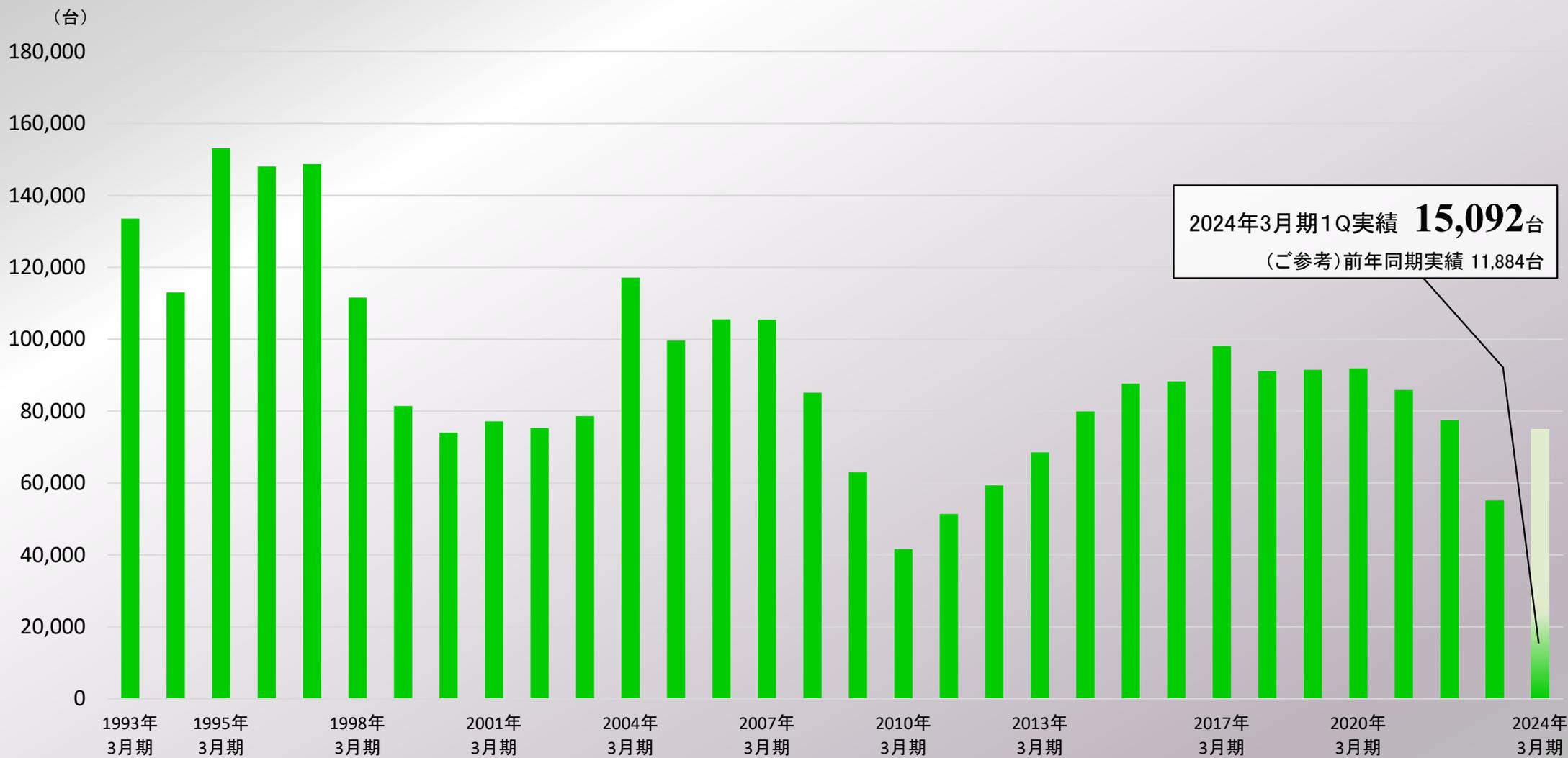
シャシ・雑工事
その他



特装車事業 市場環境



国内市場 普通トラック登録台数推移



環境事業・パーキング等事業

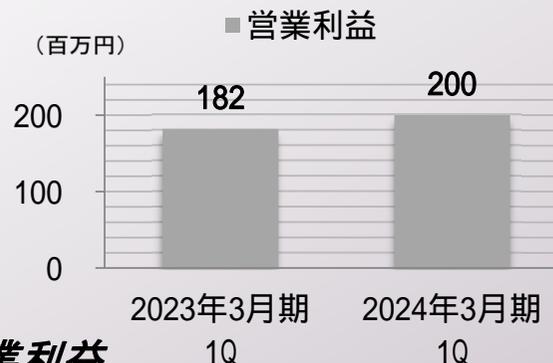


環境事業



売上高

- ↑ プラント増加
- ↑ メンテナンス・運転受託は引き続き堅調



営業利益

- ↑ プラント建設の売上増加
- ↑ メンテナンス・運転受託は引き続き堅調

パーキング等事業



売上高

- ↑ 立体駐車場及びコインパーキングは引き続き堅調
- ↑ コインパーキングはコロナからの影響から回復



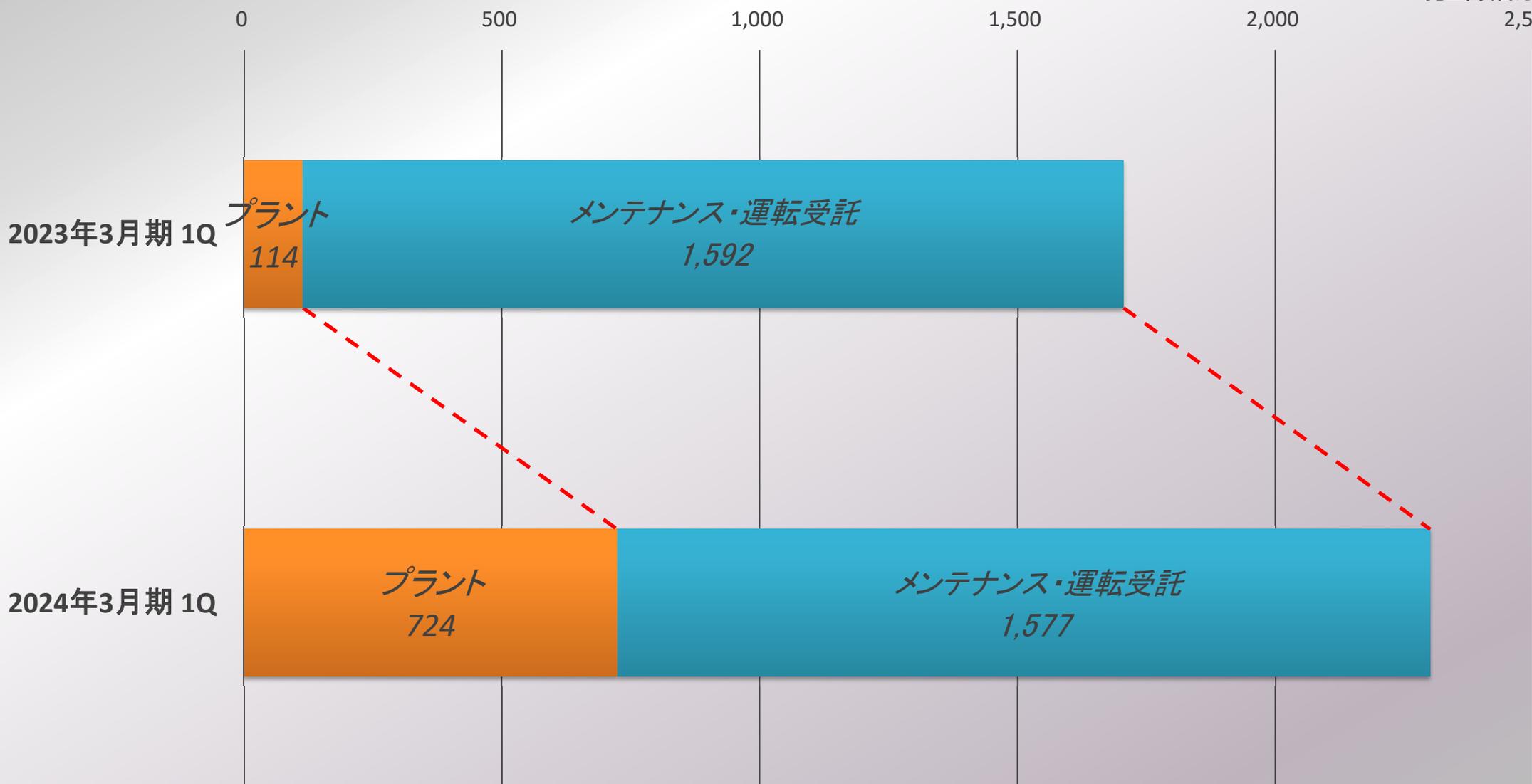
営業利益

- ↓ 立体駐車場は減少
- ↑ コインパーキングは増加

環境事業 売上高比較



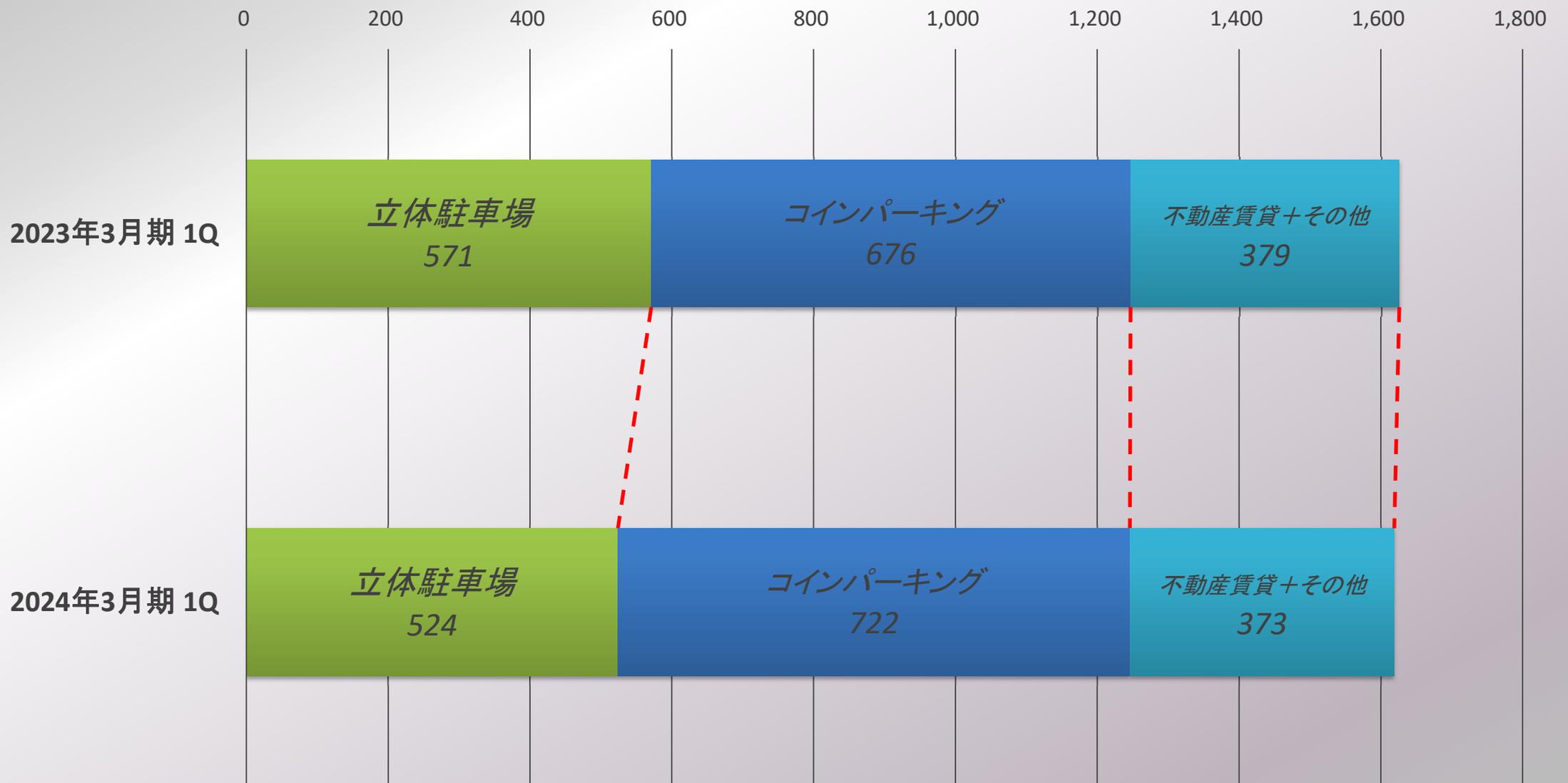
売上高(百万円)
2,500



パーキング等事業 売上高比較



売上高(百万円)



特装車事業 連結業績予想



価格改定の発表



2023年2月1日発表「製品並びに補修用部品の販売価格改定について」

全製品
(トレーラ、ウイングボデー、バンボデーなど)
補修用部品 2023年4月1日より

2023年2月1日より現行価格から10%～20%の値上げ

- ①現行標準価格から15～20%の値上げ
- ②税別 10,000 円未満の運賃を1,500 円から1,800 円に改定



2023年3月9日発表「特装車製品の販売価格改定について」

2023年4月1日発注分より	テールゲートリフタ	約 5%アップ	1台積車輛運搬車	約 8%アップ
	ごみ収集車	約 7%アップ	コンクリートポンプ車	約 2～10%アップ

製品価格の改定と併せ、改定後受注分の生産を進めることにより
利益の改善へ

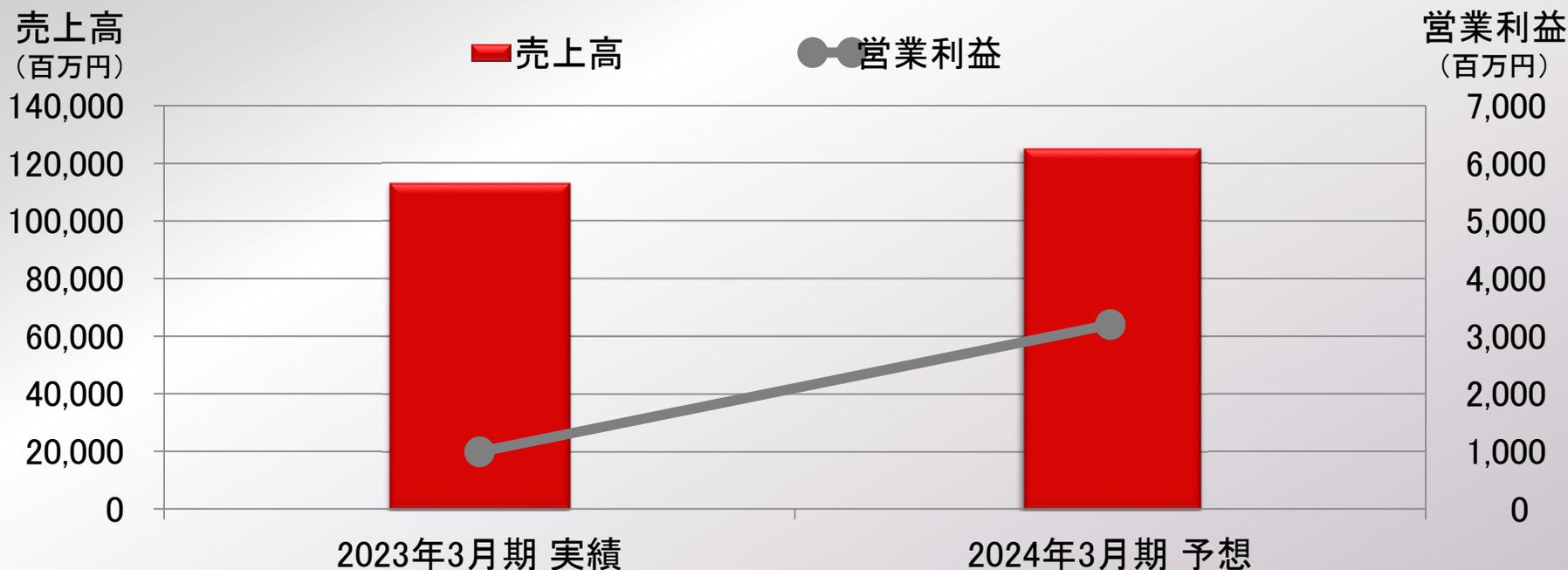
国内トラックシャシの供給制限

再び原材料市場価格等が大きく変動した場合、
その変動動向に応じてタイムリーに改定を検討

半導体不足等に伴う生産への影響やや改善

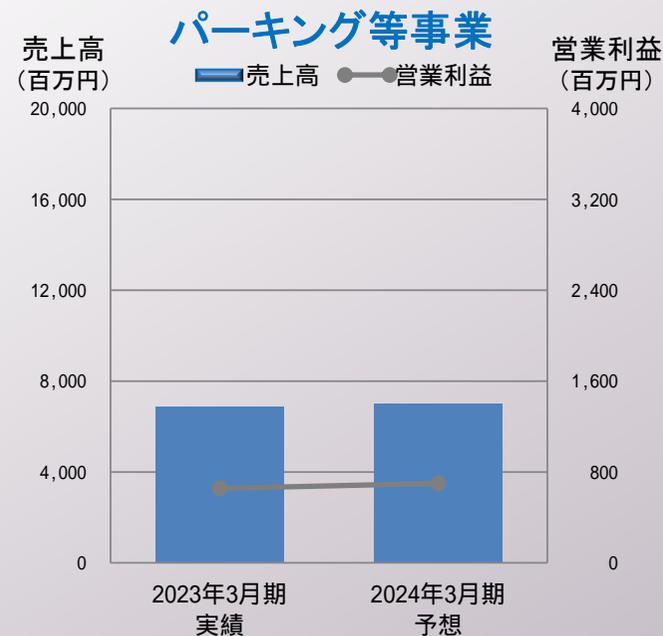
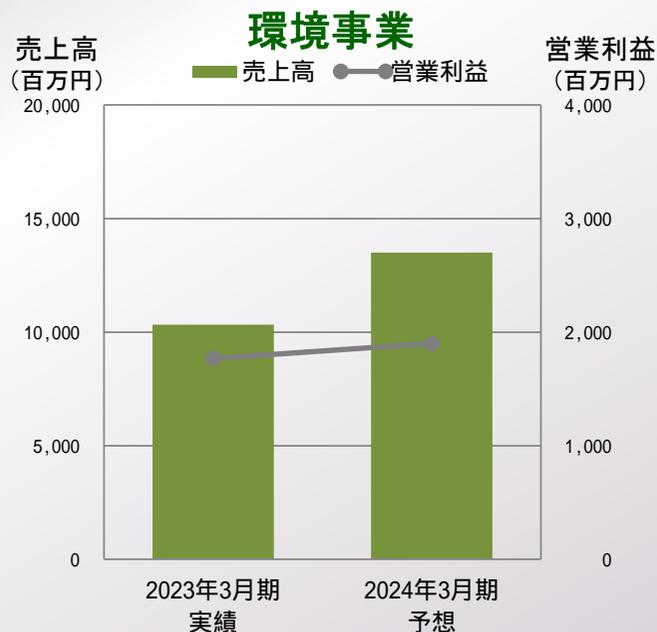
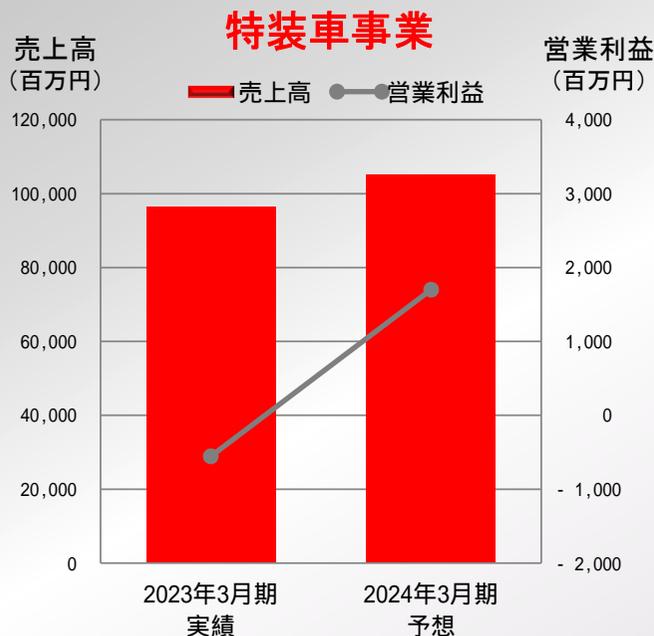
2Q以降さらに改善する兆し

2024年3月期 連結業績予想



百万円	決算期	2023年3月期 実績	2024年3月期 予想	前期比	
売上高		113,089	125,000	+11,911	+10.5%
営業利益		991	3,200	+2,209	+222.9%
経常利益		1,187	3,500	+2,313	+194.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益		3,580	2,200	△1,380	△38.5%

2024年3月期 セグメント別予想



百万円		決算期		前期比	
		2023年3月期 実績	2024年3月期 予想		
特装車事業	売上高	96,447	105,000	+8,553	+8.9%
	営業利益	△ 555	1,700	+2,255	-
環境事業	売上高	10,327	13,500	+3,173	+30.7%
	営業利益	1,768	1,900	+132	+7.5%
パーキング等事業	売上高	6,895	7,000	+105	+1.5%
	営業利益	656	700	+44	+6.7%
調整額	売上高	△ 581	△ 500	+81	-
	営業利益	△ 877	△ 1,100	△ 223	-

企業価値向上に向けた活動



1. 日本トレクス 本社新工場を建設

主力製品であるトレーラ生産の新工場を本社内に建設
投資額は約40億円、完成は**2024年5月**を予定



2. 特装車のサービス体制強化(M&A)

エフ・イ・オートは、九州地域の指定サービス工場である福岡県の九州特殊モータースの全株式を取得し、**グループ会社化**

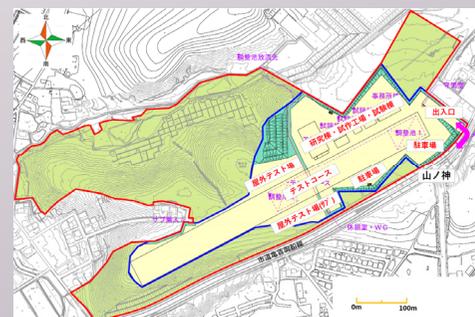
九州特殊
モータース本社



3. 研究開発体制の強化

当社グループ研究開発拠点(テクニカルセンター)の建設計画を推進

2026年度完成予定



4. 福岡工場 新事務所、工場増設

BCP対策として、事務所建替え

工場棟を増設し、リヤダンプトラック生産力を**1.5**倍に強化



SATRAC 社 新工場建設



5.インドSATRAC 社の新工場建設に向け、覚書に署名

生産能力の強化による受注の取り込みと販路拡大によるシェアアップ及び将来的な製品の輸出展開を

目指すべく、チェンナイ市近郊への**新工場建設を計画**

2025 年度 竣工・生産開始

設備投資額
敷地面積

: 約 19億円

: 約 5.8万 m^2 (予定)



【署名式の様子】

6.オーストラリア IMAEA社の株式90%を取得しグループ化

豪州及びオセアニア圏への進出は**初**となります。

- ① ミキサートラックを中心に取扱製品の拡充とさらなる拡販を図る
- ② 日本国内から豪州向けに輸出している中小型リヤダンプトラック等の
部品供給拠点としても事業を展開



【成約式の様子】

補足資料



 **KYOKUTO**

極東開発工業株式会社

特装車事業

85.0%

- 製造・販売
(グループ会社) 国内2社
海外4社: 中国、インド、インドネシア
- サービス・中古車販売
(グループ会社) 国内4社
- 調達
(グループ会社) 海外1社: 中国

計19社

環境事業

8.8%

- リサイクル施設の建設
- 運転受託・メンテナンス
(グループ会社) 国内5社

パーキング等事業

6.2%

- 立体駐車装置、コインパーキング
(グループ会社) 国内3社

特装車事業について

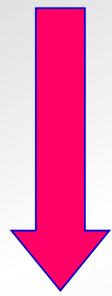


- 7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに
- 8 働きがいも
経済成長も
- 9 産業と技術革新の
基盤をつくろう
- 11 住み続けられる
まちづくりを
- 12 つくる責任
つかう責任
- 13 気候変動に
具体的な対策を

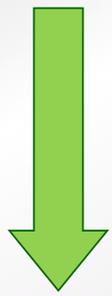
トラックへの架装の場合

トラックメーカー・ディーラー

商社・ユーザー様



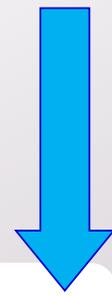
①発注



②シャシ搬入
(預かり)



④納入
【売上】



①発注



④納入
【売上】



トラックの車台(シャシ)



ボデー



③架装



完成

コンクリートポンプ車等一部の製品についてはシャシは買取。

グループ主力製品



コンクリートポンプ車



ダンプトラック

赤字:シェア1位製品
青字:シェア2位製品



1台積車輛運搬車



タンクローリ・散水車



テールゲートリフタ



ウイングボデー車



粉粒体運搬



ごみ収集車



脱着ボデー車



トレーラ

国内生産体制



三木工場
(兵庫県三木市)

- コンクリートポンプ車
- ごみ収集車
- タンクローリ
- 機能部品の内製

KYOKUTO



福岡工場
(福岡県飯塚市)

- ダンプトラック
- バン

KYOKUTO



名古屋工場
(愛知県小牧市)

- ダンプトラック
- 粉粒体運搬車
- テールゲートリフタ
- 散水車、タンクローリ

KYOKUTO



日本トレクス本社事業所
(愛知県豊川市)

- トレーラ
- バン

TREX



日本トレクス音羽事業所
(愛知県豊川市)

- ウイングボデー

TREX



日本トレクス御津事業所
(愛知県豊川市)

- スワップボデー

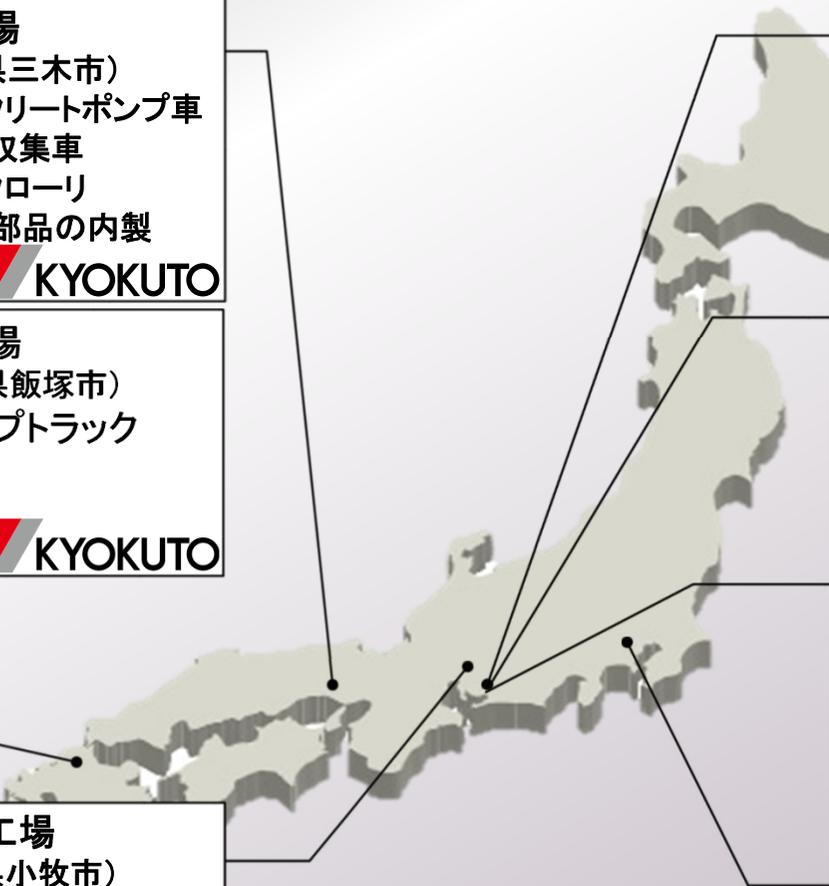
TREX



横浜工場
(神奈川県大和市)

- ダンプトラック
- 脱着ボデー車
- 1台積車輛運搬車

KYOKUTO



海外生産体制



インド工場 (グループ化 : 2020年9月)



- ダンプトラック
- トレーラ
- タンクローリ

インドネシア工場 (操業開始 : 2014年2月)
PT KYOKUTO INDOMOBIL MANUFACTURING INDONESIA



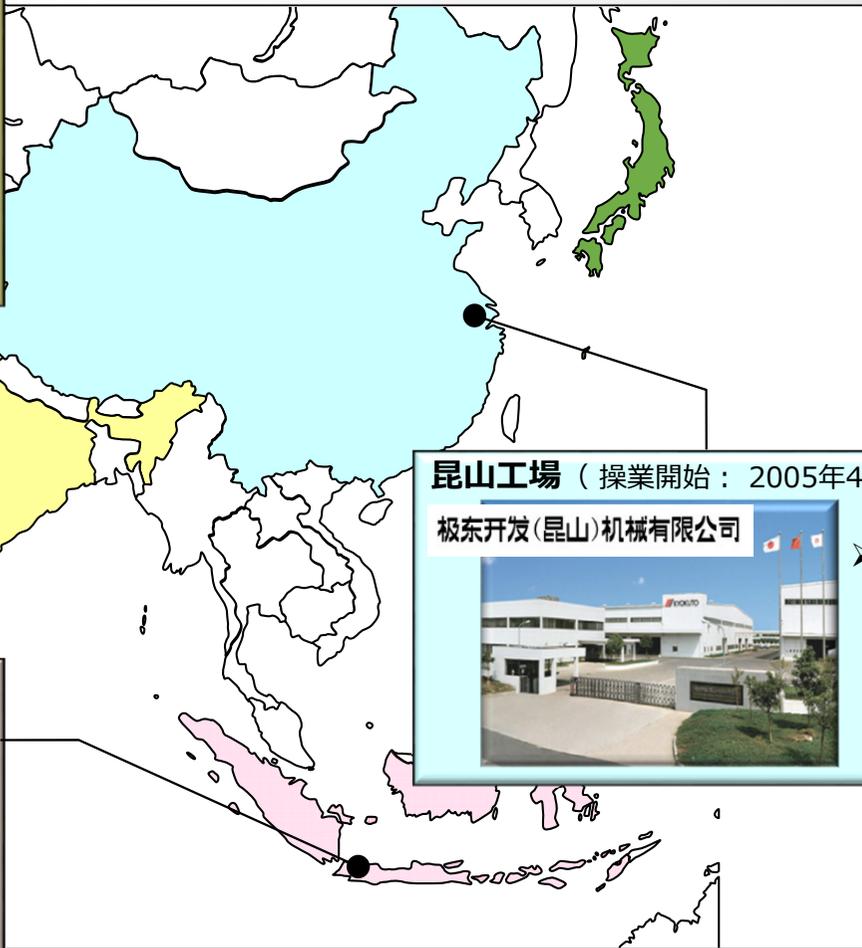
- ダンプトラック
- ミキサートラック
- テールゲートリフタ

昆山工場 (操業開始 : 2005年4月)

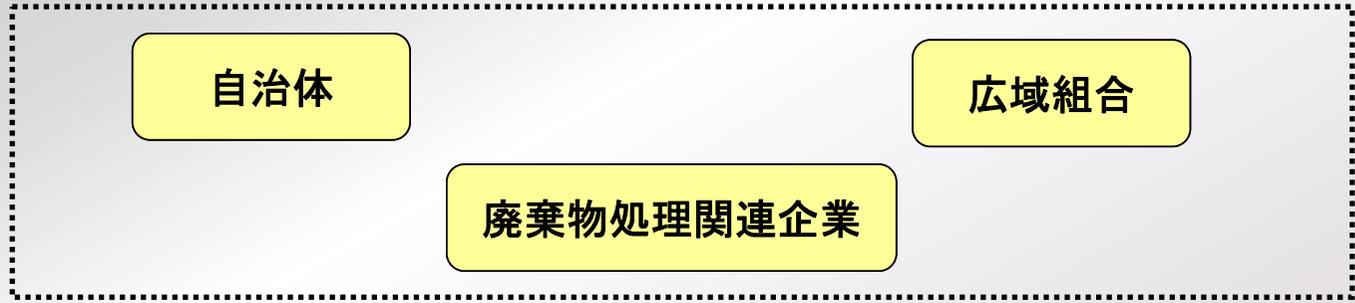
极东开发(昆山)机械有限公司



- ミキサートラック



環境事業について



- 7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに
- 11 住み続けられる
まちづくりを
- 12 つくる責任
つかう責任
- 13 気候変動に
具体的な対策を



プラント建設
設備据付



運転受託
メンテナンス



パーキング等事業について

【立体駐車装置】

ゼネコン

デベロッパー

立体駐車装置の製造

発注



マンション管理組合

発注

メンテナンス
リニューアル



【時間貸駐車場】

土地オーナー

賃貸

土地賃貸料

P.ZONE®



コインパーキング用地は
自社保有ではありません

利用者

利用料【売上】

TOPICS① 計量支援システム「Scale Link®(スケールリンク)」を発売

計量装置付ごみ収集車「スケールパッカー」向けのオプションとして、回収情報をスマートフォンアプリとWEBで簡単に記録・管理できる「Scale Link(スケールリンク)」を発売

特徴

1. 回収情報の作成・記録・閲覧を簡素化
2. 回収情報の管理を効率化
3. 既存の車両にも後付けが可能



計量装置付ごみ収集車「スケールパッカー」



「Scale Link(スケールリンク)」イメージ

TOPICS② 新サービス「Charge-mo (チャージモ)」をスタート

KYOKUTO

EV用充電設備の設置から充電管理サービスまでを一括で請け負う、立体駐車装置・コインパーキング向けの
の新サービス「Charge-mo (チャージモ)」を本年10月よりスタート

特徴

1. 専用のCharge-mo Webアプリで簡単に充電回収情報の管理を効率化
2. EV用充電設備の導入からアフターサポートまでフルパッケージのご提案
3. マンション等集合住宅でもコインパーキングでも

立駐向け業界初



Webアプリ画面イメージ





変化に柔軟に対応できる、グローバルな企業へ

AIMING TO BECOME A GLOBAL COMPANY WITH FLEXIBILITY TO ADAPT TO CHANGES

本資料の予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

本資料の著作権は極東開発工業株式会社に帰属します。いかなる理由によっても、当社に許可無く本資料を複製・配布することを禁止します。



極東開発グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。